

KANTO 金融サービス info

かんとぅ きんゆうさーびす いんふお

- ◆ 関東財務局は、財務省の総合出先機関として、また、金融庁から事務委任を受け、関東甲信越地区の1都9県において、財政や金融に関する業務を行っております。
- ◆ ここでは、地域の皆様と金融サービスに関する情報を共有し、利用者保護の推進を図ることを目的として、金融サービス利用者等に役立つ情報を分かり易く提供していくこととしています。

投資型

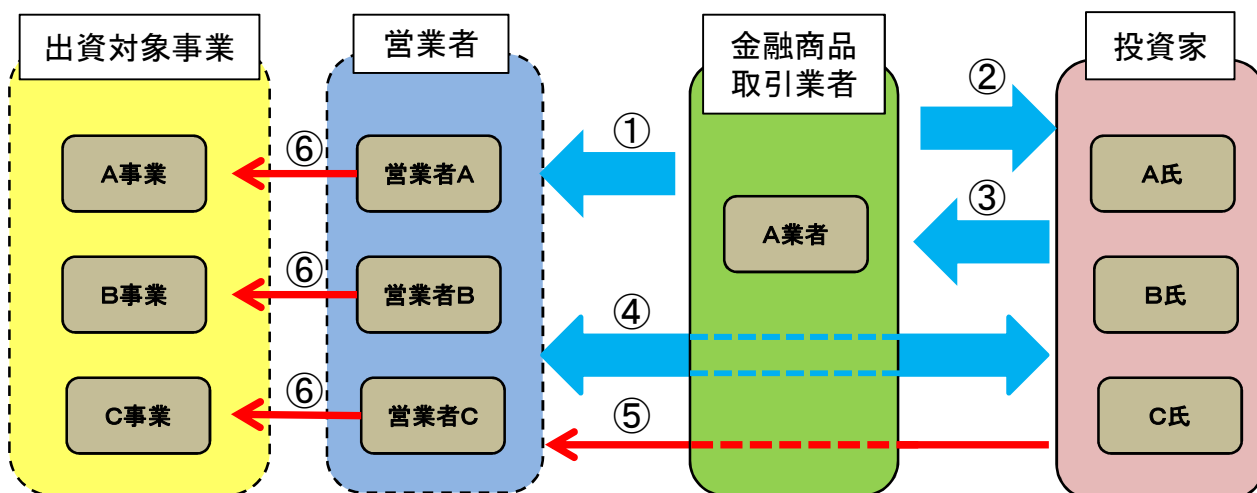
クラウドファンディングの使い方

投資型クラウドファンディングに関する規定を新設して、金融商品取引業者に対する規制を明確にした金融商品取引法の改正が、平成27年5月に施行されてからおよそ1年が経過しました。

そろそろ、投資型クラウドファンディングを利用してみようかなと考え始めた皆様に、実際に利用する際に参考となる豆知識を紹介します。

クラウドファンディングの種類については、[KANTO金融サービスinfo No.14\(平成27年5月\)](#)及び[KANTO金融サービスinfo No.17\(平成27年8月\)](#)の説明をご参照願います。

1. 契約・出資金の払込みまでの流れ ~HPで契約する場合~



- ① 金商業者は、ファンドの内容(営業者や出資対象事業など)を審査
- ② 金商業者は、HPにファンドの概要・リスク・申込みにかかる事項等の情報を掲載して投資勧誘
- ③ 投資家は、金商業者のHP掲載のファンドから選んで、HP上で匿名組合契約の締結を申込み
- ④ 投資家は、自分の選んだファンドの営業者と匿名組合契約を締結
- ⑤ 投資家は、匿名組合契約に基づき出資金を払込み
- ⑥ 営業者は、匿名組合契約に定められた事業(用途)に投資家の出資金を使用

2. 金融商品取引業者のHPで提供される情報

金融商品取引業者のHP上でファンド取得（契約締結）の申込みができるものについて、**HPで提供される主な情報とその活用等の考え方**です。この他にも参考になる大事な情報が提供されているので、HPの説明をよく読んでください。

主な情報	活用等の考え方
手数料、報酬その他の対価に関する事項	手数料の負担の有無は実質的な利益の額に影響。投資の際に支払う金額の総額やその内訳を正しく把握するため、何のためにいくら負担することになるか、よく確認する。
リスクに関する事項	損失の原因となる可能性のある不確実性に関する事項。項目ごとに、発生する可能性の高さや発生したときのファンドへの影響の大きさを考慮して投資判断を行うこと。
営業者の商号及び住所並びに代表者の氏名	商号や代表者の氏名をネットで検索するなど、出資対象事業や関連する事業に関する過去の実績を調べて、出資対象事業が予定どおり進捗する見込みの参考とする。
営業者の業務の内容及び事業計画並びに資金使途	業務の内容に照らして資金の使途は適切なものかどうか、また、営業者の過去の実績に照らして事業計画は無理のないものかどうかを検討する。
目標募集額を下回る場合又は上回る場合における応募額の取扱い	目標募集額に達しなかった場合にファンドが成立するのかどうか、成立しない場合には、既に払い込んだ出資金の返金はどのように行われるのかなどをよく確認する。
申込みの撤回にかかる事項（クーリング・オフ類似制度）	申込みをした日から8日以内であれば申込みの撤回又は契約の解除が可能であること及び申込みの撤回等を申し出る方法について、必ず確認する。

【ご注意】

- ✓ 不明・分からない点は、HP上の質問フォームなどにより金融商品取引業者に質問してください。
- ✓ 投資家からの質問に対して、**金融商品取引業者が回答する方法は、ウェブ又はメールによる方法のみ**です。訪問又は電話による勧誘・説明は協会規則で禁止されていることにご注意願います。

3. 投資型クラウドファンディングの使い方

- 投資判断の材料として、**出資対象事業に対する営業者の考え方や取り組む姿勢、出資対象事業で扱う商品・サービスの独自性や出資対象事業の社会的意義**などに関する情報を紹介している事例が多く見られます。
- 金融商品取引業者が行うファンドの運用報告のほかに、営業者自身が事業の進捗状況をFacebookなどを利用して報告したり、投資家向け見学ツアーを実施したりするものもあります。
- 現金の分配のほかに、投資家特典として、営業者の商品などが提供されたりするものもあります。

投資型クラウドファンディングは、投資から見込まれる利益の額だけでなく、営業者や出資対象事業に対する共感も重視して投資判断を行う使い方に適している投資手段と言えます。

～ 投資型クラウドファンディング利用上の留意点 ～

- ファンドへの投資を判断するとき、出資対象事業の内容やファンドの運用期間が**自分の投資目的に合っているかどうかをよく検討することが必要**なのは、クラウドファンディング以外の方法による投資と変わりありません。
- クラウドファンディングは、ネット上で手軽に投資の申込みを行うことができますが、使いたいときに手許のお金が足りないという事態を避けるためにも、**使途が決まっている資金の投資は、慎重に判断することが大事です。**

（本件に関するお問い合わせ先）証券監督第3課 電話048-600-1293